



ストーリー

平穏な日常…そして、刺殺事件の発生
 主婦の奈緒子は、裁判員候補者の名簿に載ったことに戸惑いを感じつつも、家族3人で平穏な生活を送っていました。そんなある日、東京都内の駅の構内でナイフによる刺殺事件が発生。この事件の裁判に裁判員として参加することになった奈緒子。目の前で展開される審理の中で次第に明らかになっていく事実とは……。

3日間にわたる審理の末の結論は……

殺人事件の争点は、被告人の刺した行為が、正当防衛といえるかどうかでした。審理1日目、弁護人は「暴力をふるってきた被害者から自分と妊娠中の妻を守るためだった」と主張。一方、検察官は「刺した当時、被害者は立ち去ろうとしており、被告人たちの身に対する危険はすでになくなっ



ていた」と主張しました。審理2日目、被告人の供述などから、被告人が、なぜナイフを持ち歩いていたのかなど、事件の全容が次第に明らかになっていくのでした。審理3日目は、いよいよ結論を出す評議。被告人の行為は、正当防衛なのか。奈緒子たち裁判員と裁判官は、果たしてどのような結論にたどり着いたのでしょうか……。



裁判所



上原今日子 (27)
 裁判官
 〈星野真里〉



鈴木光男 (53)
 裁判長
 〈御友公喜〉



神崎芽子 (38)
 裁判官
 〈英 由佳〉

裁判員



木村奈緒子 (36)
 主婦
 〈酒井法子〉



篠山カツ代 (63)
 農業
 〈岡本 麗〉



島田康弘 (54)
 翻訳家
 〈伊丹幸雄〉

木村家



木村正和 (42)
 奈緒子の夫
 〈山口馬木也〉



木村大祐 (13)
 奈緒子の息子
 〈佐藤和也〉

登場人物



広瀬智則 (41)
 自営業
 〈相島一之〉



遠藤和也 (31)
 会社員
 〈山中 聡〉



岩崎絵里花 (21)
 看護師
 〈小林涼子〉



五十嵐綾 (22)
 被告人の妻
 〈乙黒えり〉



夫婦

五十嵐義男 (27)
 被告人
 〈田中 圭〉



矢吹 護 (55)
 弁護士
 〈斉木しげる〉



田中憲司 (43)
 検察官
 〈宮川一朗太〉



親子

山川尚忠 (27)
 被害者
 〈蓮 淳一〉



山川静枝 (52)
 被害者の母
 〈久保田民絵〉



佐伯一郎 (26)
 目撃者
 〈藤巻裕己〉

**この映画のDVDまたはVHSを貸し出しています。
 お近くの地方裁判所の総務課または公立図書館にお問い合わせください。**

※公立図書館については、施設上の都合等の理由から備えていない場合もございますのでご了承ください。

裁判員制度ウェブサイト

<http://www.saibanin.courts.go.jp/>

携帯電話サイトでは、裁判員制度に関する最新の情報や、裁判員制度の紹介、広報企画紹介、裁判員制度Q&A、各地の地方裁判所の電話番号などの情報を掲載しています。URL:<http://www.saibanin.courts.go.jp/k/>

